

みんなの 広報

「みんなの広報」は市民の皆さんから投稿いただいた情報を掲載しています。掲載している情報は行政情報ではありませんので、不明な点などは各問い合わせ先に連絡してください。

黒磯日用夜市 ～4年ぶり6回目の夏祭りイベント～

「食と音楽」をコンセプトとした夜市。約40店舗の飲食店と、6組のライブアーティストが参加します。黒磯の真夏の夜、美味しい食べ物を囲み、ライブ演奏に耳を傾けながら楽しいひとときを過ごしませんか。



- ▶とき 8月6日(日)・27日(日)
いずれも午後3時～9時(午後2時30分開場)
- ▶ところ 黒磯駅前通り
- ▶入場料 1,000円(中学生以下無料)
- ▶問い合わせ 黒磯日用夜市実行委員会
☎0287(74)2327



東那須野地区盆踊り大会

- ▶とき 8月16日(水)(雨天決行)
○子どもお楽しみ会・子どもおはやし 午後5時～
○盆踊り 午後7時～8時30分
- ▶ところ 那須塩原駅東口市営駐車場
- ▶盆踊り(団体)の申込期限 8月5日(土)
※申し込み多数の場合、地区内の団体を優先。
※個人の参加自由。
- ▶申し込み・問い合わせ 東那須野地区ふれあい推進協議会(東那須野公民館内)
☎0287(67)1163



音訳ボランティア養成講座

目の不自由な人のために、市の広報などを音声にして情報を提供する音訳ボランティア。音訳ボランティアを目指す初心者向けの講座です。



- ▶とき 8月21日・28日・9月4日・11日(全て月曜日、全4回)
午前10時～正午
- ▶ところ 東那須野公民館
- ▶対象 市民 ▶参加費 無料
- ▶定員 20人 ※定員になり次第締め切り。
- ▶申込期間 8月4日(金)～15日(火)
- ▶申込方法 電話で申し込み
- ▶申し込み・問い合わせ 市社会福祉協議会ボランティアセンター
☎0287(47)6700

市民に手話を広めよう 覚えよう! ことば もう一つの手話

手話ボランティアバッジの紹介

市が主催する「手話奉仕員養成講習会」を修了した人にバッジを渡しています。買い物のときなどにバッジをつけてもらうことで、聞こえない人に「手話が少しできる」ことを知らせ、サポートをしたり、お願いしやすくなりするためのものです。



花火が打ちあがり、パツと開いて散る様子を表現



花火

お祭り



みこしを肩に担いで上下に動かす

皆さんもやってみましょう。

ちっちゃな自然

み〜つけた



バックナンバーはこちら▲

自然を愛そう那須塩原

がんばれ ニッコウキスゲ



ニッコウキスゲ
撮影日:2021.7.3 撮影場所:沼ッ原

もう咲き終わってしまったのですが、今回どうしてもニッコウキスゲを紹介したいと思います。

ニッコウキスゲは別名ゼンテイカです。日光地方の固有種ではありません。

沼ッ原湿原にたくさん咲いていたニッコウキスゲは、残念なことにシカに若芽のうちに食べられてしまうので、花がほとんど見られなくなりました。ネットで調べてその効果を確認したところ、3年目でようやく効果が現れて、ネットの中には花が見られるようになりました。そんな沼ッ原の現状を知ってください。

このコーナーの私の担当は今回で終わりです。どこかでもたお会いしましょう。 おさむ



所在地:橋本町8番47号

私のまちの 近い 遺産

▶問い合わせ
国生涯学習課 ☎0287(37)5419

家が語る昔の暮らし ～旧津久井家住宅～

津久井家はかつて黒磯の原街道に面して住居があり、江戸時代の黒磯村の交代名主の一つでした。旧宅は、昭和43(1968)年に津久井家から黒磯市に寄贈され、翌年12月に市が現在地に移築し、現在に至るまで、多くの人々に地域のくらしを伝えています。移築にあたって、前後にあった下屋は取り除かれていますが、母屋は茅葺寄棟造で、桁行10間(約18・2メートル)、梁間は5間(約9・1メートル)です。大黒柱は細めで、梁や桁に美しい組みごしらえがみられます。住宅内には、馬屋も組み込まれており、地域の特色を残した貴重な農家建築となっています。※現在見学は外側からのみ。

黒磯地区にたたずむ「黒磯郷土館」。その敷地内に、安政2(1855)年建築の「旧津久井家住宅」が建っています。いろりや土間など、江戸時代末期の黒磯地区の代表的な農家建築を表す住宅は、当時のくらしを今に語り継いでいます。

87/178